



# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報



世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

- 創立 1964年3月2日
- 例会日 毎・金曜日 12時30分
- 例会場 オークラ千葉ホテル
- 会長 水野 浩利
- 幹事 今井 太志
- 会報委員長 高橋 豊
- 事務局 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2023-24年度

## 第2817回

2023年7月7日(金) 点鐘12時30分 (晴れ)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

### ◆お客様紹介

- 国際ロータリー第2790地区第3グループ  
ガバナー補佐 海寶 勘一様
- 第3グループガバナー補佐幹事 大森 薫様
- 市原ロータリークラブ  
会長 山崎 克哉様 幹事 角谷 太一様
- 千葉北ロータリークラブ  
会長 吉田 武司様 幹事 前原 彩様  
パスト会長 栗原 洋一様 パスト会長 神長 洋士様
- ロータリー米山奨学生 ナディム エムディー さん

### ◆会長報告 水野 浩利会長

《理事・委員長会議報告》

1. 2022-23年度本会計決算報告・・・承認
2. 2022-23年度ニコニコボックス会計報告及び2023-24予算の件・・・承認
3. 2023-24年度 本会計予算の件・・・承認
4. 2023-24年度 委員会構成の件・・・承認
5. 2023-24年度 行事予定の件・・・承認
6. 第19回国際里山の集い開催の件
7. 6/9～6/11高雄博愛RC合同例会及び親睦旅行会計報告
8. 60周年実行委員会進捗状況について
9. 親子三代夏祭り神輿担ぎについて
10. 入会候補者の件  
齋藤隆介氏、大槻肇氏・・・承認
11. 職業分類追加の件・・・防水工事

12. 山本康永会員の職業分類変更の件・・・西洋料理に変更
13. ガバナーノミニー・デジグネット(2026-27年度ガバナー)候補者推薦依頼について
14. 2024-25年度ガバナー補佐候補者推薦依頼について

### ◆ご挨拶

《第3グループガバナー補佐 海寶 勘一様》

千葉南ロータリークラブの初例会、および水野浩利会長さんと今井太志幹事さんのご就任、まことにおめでとうございます。大きなご活躍を期待しております。久しぶりに貴クラブを訪問させて頂きましたが、いつも心温まる和やかな雰囲気が嬉しく、心とむ有難い思いをしております。今年度は、第3グループのガバナー補佐の重責を担うことになり、就任のご挨拶もさせて頂き、一年間お世話になりますので、皆様には宜しく願い申し上げます。



昨年ご活躍された鈴木美津江直前ガバナー補佐におかれましては、一年間のご活躍大変にお疲れさまでありました。併せて今後のご指導を宜しく願い申し上げます。

今日は、8月20日に開催する「千葉の親子三代夏祭りの神輿担ぎ」のご報告とお願いにあがりました。

千葉市内に在籍する11ロータリークラブが「実行委員会」を新たに組織して、一致団結して参加することになりました。千葉南クラブさんを含む11クラブが揃って、地域経済と振興への支援活動と、留学生や学友との国際理解を兼ねたロータリーの広報を合わせた、愛着精神と貢献意欲を高める活動になりますので、千葉南クラブさんの協賛にありがたくお礼を申し上げます。本番が間もなくになりましたので、会員皆様には、今後も変わらぬご支援とご理解を重ねてお願い申し上げます。千葉南クラブさんの一層のご活躍とご発展をご祈念申し上げてご挨拶とさせていただきます。ご配慮ありがとうございました。

## 《市原ロータリークラブ／会長 山崎 克哉様》

皆さんこんにちは。  
水野会長、今井幹事、ご就任おめでとうございます。4日連続でお会いし、男同士がこんなに会えるのは、ロータリーでないと、ないと思っています。



鈴木直前ガバナー補佐、昨年は大変お世話になり、有難うございました。

60周年という大変おめでたい年に水野会長と今井幹事の明るい二人が指揮をとられるますこと、なによりです。

当クラブも60周年の期が昨日から始まっておりまして、創立日である6月13日の60周年の祝賀会を予定しておりますので、是非ご参集賜りたく思います。

「楽しくなければロータリーではない」  
当クラブも真似をして、1年間楽しく皆さんと懇親を深めて参りたいと思います。

## 《千葉北ロータリークラブ／会長 吉田 武司様》



水野会長、今井幹事、ご就任おめでとうございます。

千葉南ロータリークラブ様は、第4グループで一番古いクラブとして、グループではリーダーシップを取っていらっしゃると思います。年に何度か合同コンペを開催しておりますが、毎回千葉北クラブが負けている気がします。

千葉北ロータリークラブは、本年度は「盛り上げようロータリー」というテーマで奉仕活動をして会員増強を目指しております。

今後とも宜しくお願い致します。

## ◆入会式

### 土谷 孝道会員(プラント東葉(株)代表取締役)

(紹介者:鈴木美津江会員、水野浩利会員、向後保雄会員)

皆さんこんにちは。  
以前、わたくしの母がお世話になっておりまして、その節は有難うございました。

本日は七夕ということで、私・・・  
ついに千葉南ロータリークラブの皆さんと出会えることが出来ました。



どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## ◆誕生日祝い・結婚記念日祝い

### 《誕生日お祝い》

五十嵐博章会員、宮本昭会員、土谷孝道会員  
常世田正弘会員、山本浩司会員、佐藤達志会員  
土屋文武会員、前島孝夫会員

### 《結婚記念日お祝い》

石橋英樹会員、俣木洋一会員、土谷孝道会員  
佐藤達志会員、赤峰加功平会員、長尾善信会員

## ◆地区より委嘱状伝達

《地区米山奨学生・学友委員会 委員》  
大塚 裕正会員



## ◆委員会報告

### 《会員増強・退会防止委員会》 五十嵐博章委員長 オープン移動例会開催のご案内

日時:8月4日(金) 点鐘18:00

会場:カステッロ(佐倉市臼井) バスで移動  
お客様をお誘いの上、楽しく過ごしたいと思います。

## ◆幹事報告

今井 太志幹事

7月14日はガバナー補佐がご出席で「クラブ協議会」があります。委員長の皆様宜しくお願い致します。

## ◆出席報告 (会員数 52名)

出席者数	欠席者数	ピジター	6/23 修正出席率
37名	15名	9名	77.55%

## ◆ニコニコボックス報告

### ●千葉西ロータリークラブ様

水野会長、今井幹事、初例会おめでとうございます。  
親子三代夏祭り、お世話になります。

### ●市原RC／会長・山崎克哉様、幹事・角谷太一様

水野会長、今井幹事、ご就任おめでとうございます。  
鈴木直前ガバナー補佐、一年間お疲れ様でした。  
千葉南RC・60周年おめでとうございます。  
一年間、宜しくお願い致します。

●千葉北RC/会長・吉田武司様、幹事・前原彩様  
パスト会長・栗原洋一様、パスト会長・神長洋土様  
水野会長、今井幹事ご就任おめでとうございます。  
また、千葉南ロータリークラブの皆様、初例会おめでとうございます。

●水野 浩利会長、今井 太志幹事

本日は新年度に際し、国際ロータリー第2790地区  
第3グループガバナー補佐・海寶勘一様をはじめ、多数  
のゲストの皆様にお越しいただき、誠に有難うございま  
す。本年度一年間、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、本日は七夕ですが、事務  
局の太田さんが七夕飾りをしてく  
れました。素敵ですね。天気も良  
いので、今夜はベガとアルタ  
イル、そして、天の川が見られると  
良いですね。



●創立60周年実行委員長 齋藤 昌雄会員

今年度、千葉南ロータリークラブは、創立60周年を迎  
えます。2024年4月20日の創立60周年記念式典の成  
功に向けて全会員のご協力を宜しくお願い致します。

●岡田 敦志会員

水野会長、今井幹事、ご就任おめでとうございます。  
本年度は、60周年 YEAR。水野さんらしい充実した楽し  
い一年になると確信しています。一年間、宜しくお願いしま  
す。

●酒井 秀大会員、山本 康永会員

水野会長、今井幹事、60周年の節目の会長幹事、ご  
就任おめでとうございます。

一年間、私どもも精一杯お手伝いさせていただきます。  
今後とも宜しくお願い致します。

●吉田 裕成会員、植松 省自会員、齋藤 昌雄会員

いよいよ水野・今井年度がスタートします。今年度は、  
千葉南ロータリークラブ創立60周年を迎えます。全会員  
の力で会を盛り上げていきましょう。

水野会長、今井幹事、一年間宜しくお願い致します。



『会長挨拶』 水野 浩利会長



この度、私が生まれた年、  
1964年創立の千葉南ロー  
タリークラブ 2023-24 年度  
会長を務めさせていただ  
くことになりました水野です。  
今年度創立60周年と言う長  
い歴史と輝かしい伝統をも  
つ本クラブの会長を務めさ  
せていただくことは私にとっ  
て大変光栄なことであり、本  
クラブに入会できたことに感謝しながら、メンバーの皆様  
のご協力のもと一年間全力を尽くして参りますので何卒  
ご支援の程、宜しくお願い致します。

《クラブのテーマ》

Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow  
～過去から学び、今日を生き、  
明日に希望をつなげよう～

楽しくなくてはロータリーではない  
楽しむために過去を振り返り  
多くを知ることにより  
更に楽しい、有意義な活動に繋げ  
ると、させていただきました。

2023-24 年度 RI 会長テーマ「世界に希望を生み出そう」

これが、RI 会長であるゴードン R・マッキナリー会長が  
発表した 2023-24 年度の会長テーマです。  
マッキナリー氏は「私たちの目標は、破壊的な紛争から  
世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。  
そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもた  
らすことが可能となります」とおっしゃいました。

そして、継続の力についても強調し、過去のリーダー  
の取り組みを継続するよう会員に呼びかけました。

自身も、シェカール・メータ 2021-22 年度会長が立ち  
上げた「女兒のエンパワメント」イニシアチブを継続し、ロ  
ータリー全体で多様性、公平さ、インクルージョンを強調  
し続けていくことを約束しました。

また、ポリオ根絶への継続的な取り組みの重要性を物  
語る最近の一連の出来事にも触れました。

過去 1 年間、世界各地でポリオ症例が再発しており、  
ロータリー会員がポリオ根絶活動をリードすることが今ま  
で以上に重要となっています。

今年度以降、ロータリーはメンタルヘルスサービスの

本日のニコニコボックス	51,000 円	累計	51,000 円
金の箱	240 円	累計	240 円



第2818回例会

《クラブ協議会》

日時⇒ 2023年7月14日(金) 点鐘12:30

会場⇒ オークラ千葉ホテル

改善に取り組んでいくとマッキナリー氏は続け、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。「メンタルヘルスの専門家なら誰もが口をそろえてこう言うでしょう。ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ」として継続と革新の理想的なバランスについて述べました。

「ロータリーは、平和、機会、生きる価値ある未来の土台を築いています。私たちが得意とすることを継続すると同時に、変化に対してオープンで前向きになり、世界と自分自身の中に平和を築くことに力を注げば、ロータリーはより平和で、より希望のある世界を築く手助けができます」と話された指針をもとに、当期クラブも大きな夢を抱き、行動を起こし続けたいと思います。

クラブテーマとして今年度は「Learn from yesterday, live for today, hope for tomorrow」というテーマを掲げ、60周年という一つの節目を迎えた当クラブの過去やロータリーの定義を学び、今何ができ、これからどのようなことをしていくのかを考える為に、従来の継続的な事業の重点と新たに実施していきたい事業の重点部分を皆様で考えていく一年にしたいと思います。

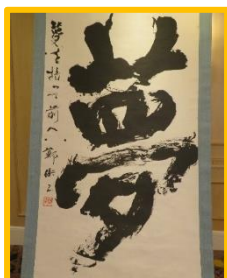
会員ひとりひとりの皆様が楽しく・活発に参加できる例会や事業を提供することが本クラブとしての大きな役目であると思います。また、ロータリー賞の受賞にもチャレンジしたいと思います。

世代を超えて、各企業の専門性を超えて交流できる機会を増やしていくことがロータリーの素晴らしさと考えます。ひとりでも多くの会員が本クラブの会員であることに意味を感じていただくことを期待しています。

最後になりましたが、昨年度鈴木ガバナー補佐、松尾直前会長はじめ役員の方々、活躍された会員の皆様に心から敬意を表し、引き続いて今年度もご支援賜りますようお願いして就任の挨拶とさせていただきます。



◆ロータリー米山奨学生/ナディム エムディーさん



←「夢」今年も会場に掲げられました。

◆会長幹事バッジ交換

点鐘の前に会長幹事のバッジ交換が行われました。

松尾博之直前会長から水野浩利会長へ



齋藤良亮直前幹事から今井太志幹事へ



たなばたに関する言い伝え

昔あるところに、神様の娘の織姫と、若者の彦星がいました。織姫は機織りの仕事をしていて働き者。彦星は牛の世話をしているしっかり者でした。やがて2人は結婚しました。すると、今まで働き者だった2人は急に遊んで暮らすようになり、全く働かなくなってしまいました。怒った神様は、2人の間に天の川を作って離してしまいました。悲しみにくれた2人は泣き続けました。それを見た神様は、前のようにまじめに働いたら、1年に1度だけ、2人を会わせてくれると約束しました。それから2人は心を入れ替えて一生懸命働くようになったのです。そして、2人は年に1度だけ天の川を渡って会うことが許されるようになり、その日が七夕とされるようになりました。(インターネットより)

(文責:高橋 豊)

